

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393900036
事業所名	グループホーム花＊花

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	継続して地域住民との良好な関係作りに努めている。また、地域住民の認知症についての相談を受け入れる等、地域の中の社会資源としての役割を果たしている。隣接する小学校の社会見学の受け入れも継続し、相互交流を実現している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	民生委員、区長、利用者家族等の参加を得て、年6回の会議を開催している。ホームの活動報告、認知症についての勉強会等、身近な話題を議題にして、ホーム理解を深めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の担当者と、法令やホーム運営に関する相談や情報交換を行っている。また、市の開催する介護予防教室の講師を務める等の連携がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	頻りに家族の訪問があり、直接の意見聴き取りの機会を確保できている。また、運営推進会議等に出席の際にも話し合いの機会を設け、家族意見を積極的に運営に反映している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	-	×	×			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。